

## △柴胡加竜骨牡蛎湯エキス顆粒 (12) [ツムラ] [内]

【重要度】 【分類】 漢方製剤

【単位】 △2.5g/包

【常用量】 7.5g/日

【用法】 分3 [食前又は食間]

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【保存期腎不全患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 神経症、てんかん、ヒステリー神経性心悸亢進症、高血圧症、動脈硬化症、脳出血、心臓弁膜症、パセドウ病、不眠症などに用いられる。男性更年期のうち、あまり疲れやすくない、多少うつ的で神経質な傾向があり、不眠のある場合に選択。

【主な副作用・毒性】 間質性肺炎、発疹、発赤、掻痒、蕁麻疹、肝障害、胃部不快感など

【更新日】 20210313

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。